

2020年度

第2回  
自己評価委員会報告書

学校法人長野県理容美容学園

松本理容美容専門学校

# 自己評価委員会報告書

日 時：令和3年 2月15日（月） 10：30～13：00

場 所：松本理容美容専門学校 会議室

出席者名：(学園) 長尾理事長・嶋村副理事長・吉川事務局長・桐山広報企画部部长

(学校) 小原校長・小口教務主任

長尾理事長挨拶

コロナ渦が落ち着いてきて、安心している。今年度はコロナ影響を考えながら、自己評価をすることに重点をおいてきてもらい感謝している。自己評価することは、お客様のニーズの変化を敏感にとらえ学校としての自己評価も変化していく時代である。

## 【審議検討事項】

### 1. 2020年度自己点検・自己評価について（資料①参照）

2020年度報告として、7月自己評価委員会において中間報告した項目に加え、全項目の周知すべき点の報告を行った。

**(基準1)** **総括**：新型コロナウイルス感染防止対策としての「新しい生活様式」を取り入れ、在宅学習での教育成果に繋がる試みを推進した。特に「家計が急変した学生等」への支援策については対象となる学生への周知・説明を行ってきた。感染防止策となる「指導マニュアル」を作成した。

- ・令和3年度「ビューティコレクション」開催の是非については、市中感染状況、社会情勢を鑑み慎重に判断し、教職員、在校生、保護者説明を丁寧に進めていく。
- ・ビューティビジネス科2年生が、第13回エステティックコンテスト応用部門において全国優勝を成し遂げた。
- ・「感染症」に対する危機管理意識を徹底する。
- ・「ビューティコレクション」開催の意義を学校内外はもとより、業界全般に周知し、理解・協力を求める。
- ・在宅学習、在宅実習への効果的な取り組みを工夫する。校内における通信設備を充実させる。

**(基準2)** **総括**：令和2年度 長野県健康福祉部 生活衛生課 理美容師養成施設 指導調査が行われた。

上記、指導による学則一部変更申請を行った。

職業実践専門課程認定校 フォローアップ申請を行った。

- ・長野校改築への全面的な協力体制をとり、両校共通イベントとなる「ビューティコレクション」の計画推進に努める。
- ・新型コロナウイルス感染防止策となる「指導マニュアル」を作成した。
- ・「ビューティコレクション」の計画推進と、新型コロナウイルス感染対策としての「新しい生活様式」の習慣を定着させる。

**(基準3)** **総括**令和2年度 職業実践課程フォローアップ申請に伴う実習内容の充実を、「教育課程編成委員」「関係者評価委員」からの提言をもとに推進させる。

- ・今後もサロンとの連携を高めて、就職後3年間の離職率の低減に対する方策となる「働き方改革」の推進を働きかける。
- ・職業実践校認定校フォローアップ申請にともなう、コミュニケーション学、メイク、ネイル、ヘアカラー4教科の実践的な実習内容の充実を推進させる。

- ・令和2年度4月に計画した2年生理美容科実務実習、並びに1月に計画していた1年生の実務実習は、新型コロナウイルス感染防止策を優先して中止とした。
- ・リモート授業対策として、外来講師による研修会を教職員、嘱託講師を対象に3回実施した。
- ・美容科教師1名  
「パーソナルカラー検定モジュール1取得・ヘアカラリスト検定シングルスター、ダブルスター取得
- ・ビューティビジネス科教師1名  
「メイクアップ技能検定2級取得・AEA上級認知エステティシャン取得
- ・A j e s t h e 美肌エキスパート取得・秘書技能検定2級取得」
- ・例年長野校と共に実施される「両校交流研修会」「教職員研修会」は感染防止策を優先して中止とし、「学園研修会」は短縮しての開催予定である。両校の交流は中止となったが、各校の教職員間の連絡を密にして、授業計画を進めることができた。

**(基準4)** **総括**：令和3年度「ビューティコレクション」として、長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する。

- ・休学2名 退学2名

[ 理美容科 ]

- ・パーソナルカラー検定モジュール1 59名受験 58名合格 合格率98%「令和2年度 優秀校として表彰」
- ・美肌検定 89名受験 85名合格 合格率 95.5%
- ・サービス接遇検定 理美容科71名受験、61名合格 合格率88.4%
- ・メイク検定 3級65名受験 62名合格 合格率95.4%  
2級57名受験 55名合格 合格率96.6%
- ・ネイル検定 61名受験 61名合格 合格率100%

[ ビューティビジネス科 ]

- ・JNECネイリスト検定3級 5名受験 合格率100%
- ・日本アロマ環境協会アロマセラピー検定1級 5名受験 合格率100%
- ・JMAメイクアップ検定3級・2級 5名受験 合格率100%
- ・AEA上級認定エステティシャン 10名受験 合格率100%

**(基準5)** **総括**：新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。

- ・令和3年度「ビューティコレクション」として、長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する。
- ・就職時期が例年より遅れていたため、就職相談を密に実施した。
- ・オンライン形式の面接・見学のサロンが増加したため、対応できるよう準備し、実施。

**(基準6)** **総括**：理美容科国家試験筆記対策として、嘱託講師による重要ポイント集の作成と動画による解説を配信できるシステムを構築した。

- ・令和2年度理美容科2年生で計画されていた3日間の実務実習は、新型コロナウイルス感染防止策として中止とした。校内の実習授業に振り替えについて私学振興課に問い合わせ確認した。
- ・「ビューコレ2020」「パルコイベント」を中止とした。「1年生修学旅行」を令和3年度に延期した。1年生実務実習の3日間を中止とし、校内実習授業に振り替えた。
- ・令和2年度は、エアコン付け替え工事を行った。

(基準7) 総括: ・高大接続に伴う AO 入試実施を検討する

「令和4年度からの高専接続対策として、AO入試に関する長野県としての共通ガイドラインが県専各連より示された」

- ・オンライン形式の進学相談実施
- ・「ビューコレ2020」延期における理解と説明、周知の徹底
- ・令和3年度「ビューティコレクション」の計画推進
- ・ネット出願資料の準備及び体制構築
- ・新型コロナウイルスの影響を考慮しオンライン形式の進学相談の増加に対する準備（wifi環境整備）し、強化した
- ・学園HP内容リニューアル準備
- ・ネット広告導入するため、業者との打ち合わせを実施

(基準8) 継続して、問題なく実施できている。

(基準9) 継続して、問題なく実施できている。

(基準10) 継続して、問題なく実施できている。

## 2. 重点目標について（別紙1・2参照）

○2020年度実施報告

① ビューコレ2020への取り組み ②学生募集と就職指導の充実 ③教育カリキュラムの充実

- ・休校期間や「ビューコレ2020」の中止に伴う、全校生徒への影響は年度を通して表面化した。資格試験、国家試験に関する必修教科の履修を優先した結果。クラスメイトとの交流、クラス替え、先輩後輩関係、生徒会活動、コンテスト活動、学校行事の意味について、生徒の言動に心情変化が伺える。
- ・新型コロナの影響が、県内進学傾向となり昨年以上の入学内定者となった。進学ガイダンスやオープンキャンパスも可能な範囲で実施されたが、製造業や飲食関連業から高校生への求人減少が影響していると思われる。
- ・2年生就職活動、内定状況に遅れはあるが例年並みの内定率になると思われる。サロン側のリモート面接等、新たな試みに対して教職員の共通理解が必要である。
- ・職業実践フォローアップ申請に伴い、関連企業との契約更新を行った。
- ・令和3年度の実習内容の見直し等、より実践的な内容、生徒の興味関心を引き付ける内容にアップデートしていく。

3月31日時点で2020年度重点目標の実施状況の報告

2021年度も引き続き、重点目標を中心に向上していく努力をしていく。

○2021年度目標課題

① ビューティコレクションへの取り組み ②学生募集・生活指導・就職指導の充実 ③感染対策の習慣化

- ・感染状況の終息が見えない現状ではあるが、来年度の行事計画として「ビューティコレクション」の準備を進める。学修成果の発表機会を生徒に提供する意義を、教職員の共通理解となるべく長野校との連携を深める。
- ・長野校改築期間における、両校イベントの必要性が高まっている。地元の美容学校で学び、地元でなくては出来ない体験を通して、在校生に満足感を提供する。
- ・令和5年度入学生希望者を対象とした「オンライン出願」への整備と周知を進める。

- ・休学者、退学者とならないように学年主任を中心としたチームティーチングを実行する。  
計画→実行→点検→改善（PDCAサイクル）により、生徒の現状を早期発見し対処できる仕組みを構築する。
- ・就職指導を生活指導の延長ととらえ、就職部からの情報収集を行い、クラス担任が主体となって内定まで指導を続ける。
- ・衛生行政の一役を担う美容学校として、教職員自ら感染症に対する見識を広め、日常的な習慣の中に感染症対策が定着する生徒指導を試みる。
- ・今後も美容業・接客業に関わる人材育成に、「感染症対策の習慣化」は必須であるという共通認識の元で指導に当たる。

### 3. 学校関係者委員会の報告（別紙3）

- ・今年度以上の結果が出せるよう、職業実践専門課程認定校として、教育内容を検討していく。
- ・新しい生活様式となる事業計画の推進とは？  
→3密をさける生活様式（手洗い・消毒・マスク着用・スペース確保等）を新しい生活習慣として継続していくことが大切である。  
→第2波に向けて、準備を開始している。在宅学習を導入するにあたり講習会を実施していく予定である。  
→リモート環境整備講習会（8月～10月実施）
- ・緊急メールとしてオクレンジャーについても、上手く活用出来ている。
- ・従業員から、コロナに対する恐怖感があり、休業養成をされたサロンもあると聞いている。過剰な情報を持ってこられるとサロンとしては困る。  
→きちんと観戦予防の勉強をしている。学生時代から危機管理が出来ているので、問題ない。
- ・学校できちんと指導してもらえているのであれば、安心である。
- ・6月在校生アンケートにおいて、若干の不満はあったが、しっかりとフォロー体制がとれているので問題ない。
- ・就活で県外に出ている学生も、しっかりと衛生管理をして行動出来ている。
- ・国家試験資格であり、公衆衛生の学びをしている職としての誇りを持って、募集活動をしてほしい。  
今の時代だからこそ、必要とされる職業である。
- ・自己評価があったからこそ、学校のレベルが向上出来ていると感じている。第三者評価をして頂き、学校内容の見直しが出来ている。

以上が、学校関係者評価委員会にて検討した事項の報告

### 4. 次回 第1回 自己評価委員会

日 程：令和3年7月8日（木） 10時30分より 場 所：松本理容美容専門学校 校長室